

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム ドリーム

作成日 : 令和 5 年 1 月 4 日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。※外部評価実施軽減手続きに必要な参考資料となりますので、必ずご記入の上、写しを県社協へご提出ください。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	災害対策として地域の方々の支援をお願いするにあたり課題が残り多	災害時に地域自治会に援助をいたすべく口頭でのやり取りが頻り町が相互の協定を締結して行う	災害時に隣り地域自治会と相互援助協定を締結し関係者から代わった場合でもスムーズに済ませたい。また町との相互援助の取り組みについて	3ヶ月
2	13	職員を育て取り組む現在も努力をして行っているがコロナ禍により外部研修の機会が減少している現状がある	コロナ禍によりこれまで以上に職員が主にリモート研修を行うことになり、その他の職員もリモート研修を受ける機会をふやす	リモート研修に慣れ、研修の機会が多くいるようにしたい。また研修の機会を増やし、職員自身に研修の機会をふやす。	6ヶ月
3	19	本人を支える家族の関係の中で家族サポートが100%にはなっていないという回答が家族中1家族別詳細が残り	この家族との関係は100%にはなっていないと想定。次回調査には全利用者・家族より回答が得られ、100%の家族が満足している関係をつつていく	現在に於いても各ご家族と密に連絡をとっていると感じているが、もう一度細かなところは目をつけて本人の訴求やご家族の思いを聞き取り機会を増やしていきたい	1ヶ月
4	27	個別記録と実践への反映。日々の様子やケアの実践結果等について個別記録に手書きで記入を行って職員間の情報共有を図る	タブレットを導入し職員間での情報共有を行う事を目標としたい	手書きは時間ロスになり、見字も時間と要する。タブレットを導入し、苦手に思うスタッフにも使用方法を伝え対応を行っていく	12ヶ月
5	48	役割、楽しみなどの支援。マニピュレーションに悩んでいる職員に話し、課題、肉着点となった	これまでレクリエーションを含む利用者からの楽しみや役割について、良いアイデアをいくつか取り入れる	午前、午後のレクリエーションにて全体で行う内容を多く追加し、あったら個別の利用者からの楽しみや役割を増やす事も取り入れる	1ヶ月